

夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75
電話 1210
印刷 吉田印刷所
編集 吉田

耳鼻咽喉科
産婦人科 山田勝
高柳医院
高柳博明
平市駅前 電一三番

縣議補選番狂わせ

鈴木候補惜しくも次点

知事選及県議補選の選挙は廿四日午後七時から各町村一せいに開始し、同十時五十分の通り決定した三万八千二百七十七票を得た木田森之助氏が当選次点は三万四千二百一十二票を得た鈴木喜政氏、次いで三万二千三百三十三票の高萩邦男氏の順位でその差は全く満載を思わせる微差であった。保守派が鈴木木田両氏を合せて六万一千余票をとり、革新派の三万九千余票との差を三万以上もひきはなしたことは保守派の大金星進出とみるべきだが、僅か四百票の微差とは言へ公認の鈴木氏が木田氏に惜敗したことは、自由党幹部にとっては今後大いに反省されるべき結果である。予選外の票を得た木田氏は泣き落しの同僚によるものとみられている。

開票結果

当選 鈴木喜政 三万二千三百三十三票
高萩邦男 三万二千三百三十三票
木田森之助 三万四千二百一十二票
次点 添田 計 三万四千二百一十二票

棄権が三割六分

山間部と浜の棄権が多い

県議補選は予選通り棄権票が多く、郡下の有権者十四万四千八百四十三に対し棄権数は三割六分に達する四万五千九百五十三有効投票は九万四千二百八票と減少している。投票率の最も良かった町村は夏井村の八十八%、最も悪かった

大竹氏が圧勝す

六十二万余の大量得票

石城、平地区の知事選の得票数は、十三票、河戸三百九十七票で、予選通り大竹候補が断然強く全票、安田二万三千七百六十六票、河戸三千二百二十四票、平市大竹一万一千三百三十三票、安田二千七百四

常磐線同業建設促進同盟会結成

常磐線複線建設促進同盟会同業会の結成は今日二十五日原町役場に石城、双葉、相馬の浜三郡の町村長と宮城原町那の町村長らが参加して開催する。同会は常磐線の電化促進と共に

縣議補選候補者得点記入表

昭和28年12月24日執行

候補者名	木田森之助	高萩邦男	鈴木喜政	添田計	
泉町	3559	834	717	568	43
渡辺村	1291	485	102	225	5
植田町	4236	1178	696	951	41
山田村	2957	585	469	402	73
鶴町	4753	1635	1024	993	84
勿来町	8480	1228	2947	1553	134
上選野村	3564	606	660	442	55
入選野村	2621	426	423	712	25
川部村	3083	537	583	364	14
田人村	3920	579	394	842	36
夏井村	1722	1056	36	408	1
高久村	1588	583	61	534	8
豊岡町	3150	1071	76	688	10
小名浜町	5043	1579	303	1217	34
小名浜町	15717	3685	2381	2640	209
磐崎村	5488	776	1707	1181	151
湯本町	15236	1834	4999	2801	482
内郷町	18435	1203	5984	5669	932
好間村	10993	1920	3026	1323	294
赤井村	5200	1107	1188	1196	132
赤井組合	2591	484	574	569	13
赤井組合	2705	620	166	951	32
草野村	2683	1327	190	596	20
大浦村	2992	1593	216	399	16
四倉町	5318	1734	509	1139	32
大野村	2438	1082	107	457	16
大野組合	2842	672	315	982	23
川前合	1976	405	169	600	41
合計	144843	30,827	30,023	30,402	2,956

投票総数98,890票 棄権3割4分
無効投票4,682票(持帰り票18含む)
石城の知事得票 大竹66,286 安田23,706 河戸3,124

一喜一憂の開票風景展開
県議補選は自覚公認鈴木氏と社会

社告
選挙結果を速報するため
廿六日附夕刊を同日附刊に
切替え配布致します
常磐毎日新聞社

公認高萩氏の惜敗は終つたが、当日の選挙状況は田人、田金を決して順調に進み始めは木田候補が大きくリードしてゆくやうに当選するかに見られたが内郷、湯本の票でほとんどつわを並べ田人、川前の両村が終る最後まで選挙の混戦を演じていた

年末休暇與えよ

自由労組職安に申入れ

内郷、上選野、好間、赤井、湯本、磐崎の各自由労組代表佐藤光明君等から千名は二十三日午前十時半から平野安を訪問し加藤所長と面談。年末年始五日間の有給休暇を給与し、就労停止処分を付されている十五名にも年末手当を支給せよと要求したが、所長は年末年始の有給休暇は出た

忘年会新年會は...

是非有樂で...

大小に拘らず御相成に感じます
寿司洋食井物めん類
特製 やきそば 厄子ヤンボン 一〇〇円
味の有樂
平市築港通 電話一七一三

子タタシ

大型
中型
小型

電 640

伊勢お坂牛

御用命は

マルル

★本年最后のお買物は皆様の店……大黒屋全連鎖店で……31日迄

お買徳サヨナラ大奉仕

昭和28年感謝の総決算大黒屋が皆様に贈るお買徳サヨナラ大奉仕品全店一斉発表

皆様の利益を

大黒屋

- 呉服お正月衣裳なら 平本店へ
- お召防寒コート 銘仙新柄シヨール 絹布のサヨナラ大奉仕品山積発表中です
- 服地洋品なら 平支店へ
- 服地のサヨナラ大奉仕 化繊服地
- サキソニー(大巾ヤール) 四五〇円
- チャジャー " " 三五〇円
- ベロア " " 三八〇円
- メルトン " " 二八〇円
- ウルテックス " " 二八〇円
- ツイード " " 二五〇円

- オーバー地特価奉仕
- トップ染純毛糸
- 超特価大奉仕
- 最高級(二ポンド) 二〇〇円より
- 上等(一ポンド) 一五〇円より
- その他奉仕品提供
- 新春の既製服なら
- 既製服のサヨナラ大奉仕
- 紳士オーバー 二、九〇〇円より一八〇〇円
- 婦人オーバー 二、九〇〇円より一三〇〇円
- 男女児オーバー 七三〇円より三六〇円まで
- その他奉仕品発表

小湯金大平平
名本坂丸支本
店店店店店

贈り物には 便利な 商品券を 六店共通 200円より贈呈

石井漢すべし、い人氣

平信販協組の賣出好調

平市信販協同組合加盟店が年末売出しの繰り上げとして、明春一月九、十の両日市公會堂で初公開する石井漢すべし、い人氣の同協組加盟の商店で千円換買上げ毎に無料入場券と、百円換買

冬休み指導対策

教委から父兄に望む

今日から小、中学校は一月七日まで、高校は一月十四日まで一ヶ月に冬休みに入った。教委ではこの期間中に不祥事案の発生を防止するため、学校の盗難、火災の防止、生徒児童の不良化防止、家庭学習指導

コタツで焼死ぬ

二十三年前十時ごろ湯本町日産常盤炭産社宅二七一探検天近野五郎さん長女はつ江ちゃん(四)は火傷で就寝中、燐物に火がつき全身火傷を負い三十分後死亡した

江名校赤痢

八十名に減少す
去る十二月十日江名町第一小学校に発生した赤痢患者は三百四十五名で終息したが、二十一日は百三十三名、二十二日には五十七名が退治された二十四日には十六

植田署長賞

殺人犯逮捕の功

植田地区署は二十八日上野村常盤炭産社宅上野野出所主任中野大三さん(四)と上野野消防団を招き、署長賞をもって表彰する

トヨベツトに

はねられ負傷

二十三日午後零時三十分ごろ警備村原原字田場坂東道地内を横切ろうとした同字七七七江尻澤平さん(四)女春江ちゃん(三)は東京都大田区大森町一九五四水野陸送KK小

赤線区域

【2】
えん太(人)である女子大生の母親は「昔からスカートは戦争と共に伸び縮みするついでに、それや何処かの戦争の危機が近づいてくるのから？」と運はすつかり歌化したよう

コスチーム

シヨール

解説 中田 満 雄 先生 [7]



[中年向ア・ターヌン]
グレのシャンタン、前中央にアツコデー
オンブリーツをはさみこんだ様な変化
を持たしたもの
モデル 丹野 君 江

酒蔵 九五
の井 風家
かみや

命は電一九一番
平和タタシ
自轉車の日掛販売
一日百円
鵜沼自轉車店
平市大丁目 電話二〇三

御中食は皆様の食堂で
是非外食券御利用
★御井物類★
★御寿司★
富士独特別製★支那そば★
◆出前迅速◆
◆急募男女店員各名参名委細面談◆
和洋支 富士食堂
平市材木町電677,561

急募
西割烹
女中さん(数名)
江名町文庫
九五

謹告
最近吉田屋染工場の外交員と称して
本市を先め浜通り名地注文外交して
歩く者が有りますが当社とは何等無
関係ですからお知らせ致します
昭和二十八年十二月二十四日
有限 馬目染工場
平市五丁目 電話五五八番

石井漢すべし、い人氣 2万名様大衆出し
お買上げ1000圓毎に 入場券呈
100円毎に補助券1枚
1月5日まで 補助券10枚で招待券1枚と取換致します
期日は1月7日まで

平信販協同組合加盟店

平市内加盟店	平市大丁目	平市五丁目	平市三丁目	平市二丁目	平市一丁目	平市本町	平市南町	平市北町	平市東町	平市西町	平市南町	平市北町	平市東町	平市西町
平市大丁目	平市五丁目	平市三丁目	平市二丁目	平市一丁目	平市本町	平市南町	平市北町	平市東町	平市西町	平市南町	平市北町	平市東町	平市西町	平市南町

主催 平信販協同組合加盟店

御招待日
1月9日(土曜日) 昼夜2回
10日(日曜日) 昼夜3回
御招待場所
平市公會堂
特別出演
常磐炭礦バレ研究会
主宰 香取文江他拾数名

お断り
このたびの催しにつきましては、お断りの絶大な御支援御好意を賜り、誠にありがとうございます。お断りの絶大な御支援御好意を賜り、誠にありがとうございます。お断りの絶大な御支援御好意を賜り、誠にありがとうございます。